



# 家庭学習の すすめ



こども がくりよく こうじょう しゅたいてき がくしゅう と く たいど  
子供たちの学力の向上には、「主体的に学習に取り組む態度」の  
いくせい ひつよう 育成が必要です。そのためには、がっこう がくしゅう  
学校での学習だけでなく、家庭で  
がくしゅう かぞく かか たいせつ  
の学習や家族の関わりがとても大切です。

ちしき ぎのう ていちゃく はか さまざま かつどう とお ちてきこうき  
知識・技能の定着を図るとともに、様々な活動を通して知的  
しん つちか きょうみ かんしん たか こども こえ はな  
心を培い、興味・関心を高められるよう、子供に声をかけたり話し  
あ 合ったりすることで、かていがくしゅう ないよう じゅうじつ  
家庭学習の内容を充実させましょう。

※ 「主体的に学習に取り組む」とは、次のような姿です。

- ・ ねばり強く学習に取り組む
- ・ これまでの学習活動を振り返って次の学習につなげる

ほごしゃ はたら こども い ちから はぐく  
保護者の働きかけが、子供たちの「生きる力」を育む  
おお げんどうりょく  
大きな原動力になります。

ほごしゃ はたら こども がくりよく たか けいこう  
保護者の働きかけがある子供の学力は高いという傾向があります。

(平成29年度全国学力・学習状況調査を活用した専門的な課題分析に関する調査研究)

例えば……

がっこう ともだち ちいき しゃかい  
学校や友達のこと、地域や社会の  
できごとなど 家庭での会話が  
おおい。



テレビ・ビデオ・DVDを  
みる時間  
などのルールを決めている。



テレビゲーム（スマートフォン等  
を含む）をする時間を  
限定している。



こども ほん しんぶん よ  
子供に本や新聞を読むように  
すすめている。



子供に最後までやり抜くこと  
の大切さを伝えている。



ちいき しゃかい こうけん など ひと やく た  
地域や社会に貢献する等、人の役に立  
つ人間になることを重視している。



# 「主体的に学習に取り組む態度」を育てましょう

～一人一人に応じた家庭学習の充実～

子供の成長には個人差があります。子供の様子に応じて声をかけられるよう、ホップ・ステップ・ジャンプの3つの段階に分け、保護者の関わり方や学習例を示しました。

家庭学習の習慣を身に付ける

## ホップ

ほめて、やる気をおこす

がんばっていることやよいところをほめ、やる気を高めましょう。

こんな一言を

- ◎時間を決めて勉強できているね。すごいね。
- ◎大きな声で音読しているね。上手になったね。
- ◎九九をすらすら言えるようになったね。
- ◎ノートにしっかり書けているね。



学ぶ楽しさを感じる

## ステップ

認めて、自信をつける

できるようになったことや努力していることを認め、自信をもたせましょう。

こんな一言を

- ◎何回も練習したから、間違えずに計算できるようになったね。
- ◎この地図、分かりやすくなったね。
- ◎インターネットで素早く調べられるようになったね。
- ◎家族のために作ってくれた野菜炒め、おいしかったよ。



目的をもって計画的に取り組む

## ジャンプ

見守って、伸ばす

自分から進んで取り組んでいる姿や、計画的に学習に取り組む姿を認め励まし、主体性を育てましょう。

こんな一言を

- ◎難しい課題に挑戦しているね。
- ◎いつも自分で計画を立てて勉強ができているね。
- ◎集中して取り組む時間がだんだん長くなってきたよ。
- ◎目標に向かってがんばっているね。



### 自主学習例

#### こつこつとていねいに取り組む学習

- ・漢字や計算の練習に繰り返し取り組む。
- ・言葉のまとまりに気を付けて、はっきりとした声で音読する。
- ・地図上で都道府県の位置を確認し、都道府県名を漢字で書く。
- ・授業で習ったことについて振り返り、大切な用語や内容を整理してノートに書く。



### 自主学習例

#### 習ったことや興味・関心を生かした学習

- ・算数の文章問題を考え、自分で解いたり、家族や友達に出題したりする。
- ・地図記号を使って、近所や通学路の地図をかく。
- ・植物や動物が成長する様子を教科書で確認したり、インターネットで調べたりして、成長記録ノートを作る。
- ・家庭科で学習したこと（調理、洗濯等）を実践し、気付いたことについて家族と話をする。



### 自主学習例

#### 自分で考えて粘り強く取り組む学習

- ・音読や英語スピーチ等の発表会やリコーダー演奏会に向けて、よりよくしようと修正点を見付け、練習する。
- ・自分で課題を見付け、調査活動や観察・実験等に取り組み、調べた結果や考察を書く。
- ・間違えた問題の類似問題に取り組み、今後注意することをポイントとしてノートに書く。
- ・明日の授業内容に関係する部分を教科書で確認する。



# 親子で話し合ってみましょう

主体的に学習に取り組む態度が身に付くよう、家庭での生活について親子で一緒に確認してみましょう。

- 毎日、同じくらいの時刻に寝ている。
- 毎日、同じくらいの時刻に起きている。
- 朝食を毎日食べている。
- 学習道具（筆箱の中等）は整っている。
- 読書をする習慣が身に付いている。
- 時間や場所を決めて学習している。
- テレビやゲーム、ネット、携帯電話（スマホ）の時間等のルールを決めている。
- 親子でいろいろな話をしている。  
(学校や友達のこと・地域や社会の出来事・将来の夢や目標等)



学習に取り組む時間帯を親子で一緒に考え、表に書き入れてみましょう。

## 【学習に取り組む時間帯の例】

- ・学校から帰ってすぐに
- ・夕食後に
- ・朝食前に



学習時間は、各学校で示されている目安の時間を参考に設定しましょう。

## 【じぶんのけいかく（じゅぎょうがあるひ）】

ご ぜ ん												ご ご							
5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		

## 【じぶんのけいかく（やすみのひ）】

ご ぜ ん												ご ご							
5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		